



愛知川（えちがわ）について

愛知川は、鈴鹿山脈の御池岳や御在所山付近に源を発し、永源寺で合流し、東近江市域から琵琶湖に注ぐ一級河川です。

永源寺は、臨済宗永源寺派の大本山であり、滋賀県随一の紅葉の名所である。秋になると、多くの人々が永源寺を訪れ、愛知川の景色を楽しみます。



美味しいアユがあふれるほど泳いでいた川

愛知川は、かつてアユがあふれるほど泳いでおり、アユの川として全国に名を知られ、大勢の釣り人でにぎわっていました。また、愛知川のアユだけを出す京都の料亭があるほど、アユが美味しいと評判でした。

しかし、近年、河川中流域では水が干上がる「瀬切れ」と呼ばれる現象が起きたり、ダム下流区間において濁り水が長期間滞留するなどの様々な問題によって愛知川のアユは大きく減少し、それとともに川で遊ぶ大人や子どもも少なくなりました。



愛知川清流会について

- 設立 : 平成 25 年 06 月 15 日
 目的 : 河川の清掃や、川の学習・食の体験などの啓蒙活動を通じて、愛知川の清流の復活と地域住民が親しめる身近な川づくりをめざす。
 体制 : 漁業者、地域住民、東近江市永源寺地区まちづくり協議会 (75名+1団体)
 活動 : 活動項目及びスケジュールを下記に示す。

	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
河川ゴミ清掃				○							
草木の伐採	○	○			○	○	○	○		-->	
モニタリング			○	--	--	--	--	--	--	--	-->
教育の場の提供		○	○	○		○					

きれいな川辺を取り戻そう

かつて愛知川が身近であった時は、川辺がきれいで人が近づきやすい環境にありました。しかし、愛知川から人が遠のくにつれて、川辺にはゴミがあふれ、また草木が生い茂り、人が容易に近づけない環境になりました。

そこで、昨年度から活動区域（如来堂堰堤から最下流「御河辺橋」）においてゴミの清掃と草木の伐採に取り組んでいます。

今年は、8月31日を「清流の日」と名付け、東近江市の広報紙にボランティアを集い、みんなでゴミの清掃を行いました。また、2年目の取組ですが、確実に活動の輪が地域に広がっていると手応えを感じています。



川を知り、川の魅力を伝えよう

モニタリング活動の一環として水生昆虫の調査を行っています。目的は、河川の水質や河床の環境等の状況を把握することにあります。また、川を知ることによって、愛知川の魅力や問題をみんなに伝えることができると考えています。

今年は、水生昆虫の調査を、地元小学校の5年生の授業の一環として実施することができました。その他にも、イワナのつかみ捕り、アユの放流体験、生き物観察会などを行い、子どもたちの笑顔がたくさん見ることができました。

こうしたイベントは、地元小学校だけでなく近隣の学校からも要望が出てきており、現在、活動の効果が見え始めてきたところです。

